

鎌田小学校学校応援団実践報告書

1. 校長及びコーディネーター氏名

鎌田小学校長 吉村 隆二

学校応援団代表 鷲尾 斎

2. 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
学校経営	学校経営	○学校経営の助言
安全・安心	朝の交通見守り 安全教室 郊外学習の引率	○通学路で登校の安全を見守る。 ○自転車教室等でのお手伝い ○郊外学習をするときの安全支援
環境整備	花壇	○花壇の整備
学習活動	算数 昔遊び	○算数少人数の学習支援 ○昔遊びの支援をして、一緒に遊ぶ。
読書活動	読み聞かせ 図書	○朝読書のときに学級に入って本の読み聞かせをする。 ○本の修理や図書室の整理を行う。

3. 学校応援団組織図



4. 今度の成果と課題

〈成果〉

「一緒に手を携えて」「できる時にできることを」のスローガンのもと、地域・保護者の皆様にご支援、ご協力をいただきました。

読み聞かせボランティアは、8回延べ130人。図書ボランティアは、毎週木曜日に行い4～5人の方。算数ボランティアは、延べ130人。花壇ボランティアは、3回実施し延べ15人の方に協力をいただきました。また、保護者の皆さんには、登校時の安全指導・郊外学習の支援・学校行事へのお手伝いに参加していただいています。地域の方には、学校経営への助言・昔遊び・鎌小まつりなどにご協力していただきました。

おかげさまで、さまざまな教育活動を有意義に行うことができ、当初の目的を達成することができました。

〈課題〉

忙しい中、活動に参加されたボランティアの方に、充実感をもっていただき、より多くの方に参加していただきたいと思います。特に、3学期になると、参加者が減ってしまうこともあるので、ボランティアの方々の声を反映して、より良い活動ができますように、担当者と連絡を密にして、いくことが大切であると感じています。

今後も、連絡を密にとり合い、学校応援団の活動がさらに発展していくように企画・立案していきます。

5. コーディネーターより

「一緒に手を携えて」のもと、保護者や地域の方々の協力により、ボランティア活動がスムーズに行われました。子どもたちの健やかな成長のために、お手伝いできたことがよかったと思っています。今後も、子どもたちのために、地域の方々や保護者の方の力をお借りして、より良い学校応援団活動を進めていきたいと思っています。

6. 学校長より

平成24年度も保護者、地域の皆様との「かかわり」「共育・協働」を大事にし、心と心の絆を深めながら、鎌田小学校の学校応援団の充実を図ることができたと受け止めています。とりわけ、◇図書ボランティア◆読み聞かせボランティア◇算数ボランティア◆花壇ボランティアの4つの柱を中核にして、学校と家庭と地域とが一緒に手を携えて、鎌田小の教育活動や教育環境の充実を図ることができましたことに心から感謝しています。

平成25年度もさらに多くの方々との「かかわり」「共育・協働」のもと、これまで以上により良い学校応援団を築き上げていきたいと思っています。